

「にほんごのへや」

◆「にほんごのへや」は、市民ボランティアが国際交流センターで実施する16の事業の1つです。

「にほんごのへや」のスローガン

さいたままで暮らそう！

地域の情報提供や市民との交流によって安心した日常生活が出来るように支援します。

さいたまでまなぼう！

生活するために必要な日本語や小・中学生への日本語支援、情報提供など学びの支援をします。

さいたまで育てよう！

日本語をコミュニケーション言語とし、地域での協働や多文化理解を育てます。

◆「にほんごのへや」のコースとその内容

場 所	コース名	曜日・時間	内 容
浦和 (コムナーレ9階の交流 センター多目的室)	浦和昼コース(保育可)	金曜日 10時～12時	生活日本語の学習支援 子育て中の保護者への学習支援
	浦和子どもコース	金曜日 18時～20時	日本語を母語としない小・中学生 への日本語の学習支援
	浦和夜コース	金曜日 18時～20時	生活日本語の学習支援 高校生以上対象
大宮 (大宮区役所会議室)	大宮昼コース(保育可)	金曜日 10時～12時	生活日本語の学習支援 子育て中の保護者への学習支援
埼玉大学 (国際交流会館)	「桜」(保育可)*	火曜日 10時～12時	生活日本語の学習支援 子育て中の保護者への学習支援

*「桜」はコースではありません。

「桜」のスタッフは各コースに所属しているスタッフにより構成されます。

「桜」の学習者は原則として埼玉大学の研究者・留学生及びその家族に限定されます。

☆コースによっては学習の前後に、準備・片付け・ミーティングなどが15分～30分程度あります。

◆活動の特徴

- ・学習者は日本語を学び、話すためにきています。私たちは「日本語」で「にほんご」を支援しています。
- ・基本的に学習者の国の言葉、例えば英語、中国語、スペイン語などを使わないで日本語で会話をしていきます。
- ・さいたま市民として生活するうえで必要な日常会話(言葉)の学習支援をします。
- ・文法中心の学習ではありません。
- ・日本語能力試験やビジネス会話など、専門的な語学習得のための教室ではありません。
- ・学習するための教材やサポート資料は用意してあります。教材はAJALTのリソース型生活日本語の会話集・「ことばの地図」・生活の中のリソース集などを使います。
- ・年に数回ある第5週の金曜日は研修日です。講師をお招きしての講演会、自主勉強会など自己研